

平成 23 年 12 月 1 日

各 位

日 本 証 券 業 協 会

公募増資に関連する最近の本協会の取組みについて

本日施行の金融商品取引法施行令等の一部の改正により、何人も増資公表後新株等の発行価格決定までの間に空売りを行った場合に、当該増資に応じて取得した新株等により空売りに係る借入れポジションの解消を行ってはならないとされるとともに、金融商品取引業者等が顧客に新株等を取得させようとするときには、あらかじめ、当該顧客に対し書面又は電磁的方法によりこの規制の内容等を適切に通知することとされました。

本協会では、この改正への円滑な対応のため、主幹事証券会社は、この規制の対象となる募集又は売出しの引受けを行うに当たっては、当該通知しなければならない事項を目論見書に記載するよう発行者に要請しなければならないこと、証券会社は、当該通知を顧客に対して行った場合は、当該顧客に対して当該通知の内容を説明するよう努めなければならないこと、を内容とする「有価証券の引受け等に関する規則」の一部改正^(注1)を行い、本日、施行いたしました。

一方、本件に関連して「金融資本市場及び金融産業の活性化等のためのアクションプラン」において金融庁から要請された増資公表前における上場会社や引受証券会社等の情報管理の徹底につきましては、本年 8 月 1 日付で「インサイダー取引の未然防止体制の整備について」^(注2)を発出し、協会員に対してあらためてその周知を行っております。

また、公募増資に関しましては、本協会では、現在、有価証券の引受けを行う際の親引け^(注3)に関する制限及び公正な配分に関するルールのあり方の見直しについて、別紙のとおり、「募集株券等の配分に係る規制のあり方に関する検討分科会」を設置し、証券会社の実務担当者のみならず、発行会社、機関投資家及び有識者にも参加を求め、広範な検討を行っているところです。

(注1) <http://www.jsda.or.jp/katsudou/public/kekka/files/shushikosshi-shinnkyu.pdf>

(注2) 「インサイダー取引の未然防止体制の整備（金融庁アクションプランへの対応）」参照。

<http://www.jsda.or.jp/katsudou/minaoshi/insider.html>

(注3) 親引けとは、発行会社が指定する販売先への売付けをいい、販売先を示唆する等実質的に類似する行為を含みます。

以 上

○ 本件に関するお問い合わせ先：自主規制 1 部（ : 03-3667-8647 ）

「募集株券等の配分に係る規制のあり方に関する検討分科会」設置要綱

平成 23 年 8 月 24 日

日 本 証 券 業 協 会

1．設置の趣旨

本協会では、「自主規制規則のあり方に関する検討懇談会 中間論点整理」(平成 22 年 6 月 29 日)における提言を受けた「自主規制規則の制定等に関する基本的考え方」(平成 23 年 1 月 18 日)を踏まえ、平成 23 年 4 月 19 日から 5 月 13 日までの間、協会員に対して「本協会の自主規制規則の見直しに関する提案」を募集し、この募集に寄せられた提案を「自主規制規則の見直しに関する検討計画について」として平成 23 年 7 月 19 日に公表している。

この検討計画においては、「規制の見直しの検討に着手する事項」として「有価証券の引受けを行う際の親引けに関する制限及び公正な配分に関するルールのあり方の見直し」が挙げられている。

この規制の見直しに当たっては、配分に関する広範な検討が必要であると考えられることから、「会員における引受けのあり方に関する検討会」の下部機関として、標記分科会(以下、「本分科会」という。)を設置する。

2．検討事項

- (1) 親引けに関する規制のあり方
- (2) その他配分に関する規制のあり方

3．本分科会の構成

- (1) 本分科会の人数は、11 名程度とする。
- (2) 本分科会のメンバーは、会員の実務担当者、発行会社、機関投資家及び有識者から選任する。
- (3) 本分科会に主査を置く。
- (4) 本分科会にオブザーバーを置くことができる。
- (5) 必要に応じ、本分科会に小分科会を置くことができる。

4．本分科会の運営

本分科会は、その検討状況について、適宜「会員における引受けのあり方に関する検討会」に報告を行う。

5．事務の所管

本分科会の庶務は、本協会 自主規制本部 自主規制 1 部が担当する。

以 上

募集株券等の配分に係る規制のあり方に関する検討分科会 委員名簿

平成23年9月14日現在
日本証券業協会

主 査	大 崎 貞 和	(株) 野 村 総 合 研 究 所	主 席 研 究 員	)
委 員	赤 崎 洋 子	(エルガ・ン・スタンレー-MUFG証券(株)	資本市場部 エクゼクティブ・ディレクター	)
"	浅 野 知 彦	(DIAMアセットマネジ・メント(株)	運用企画グループ グループ・リーダー シニアマネジャー	)
"	金 井 潤	(野 村 證 券 (株)	シジケート部次長 兼 エクイティ・シジケート課長	)
"	川 北 英 隆	(京 都 大 学	経営管理大学院 教授	)
"	小 池 圭 吾	(み ず ほ 証 券 (株)	エクイティ・キャピタルマーケット部 部長	)
"	鈴 木 孝 彰	(ゴールト・マン・サックス証券(株)	投資銀行部門 資本市場本部 ヴァイス・プレジデント	)
"	田 村 一 郎	(三 井 物 産 (株)	総合資金部 資本市場・M&A 支援室長	)
"	花 倉 恒 徳	(三菱UFJエルガ・ン・スタンレー証券(株)	エクイティ・キャピタル・マーケット部 エクイティ・シジケーション室長 マネージング・ディレクター	)
"	平 光 俊 幸	(大和証券キャピタル・マーケット(株)	エクイティ・キャピタルマーケット部 シジケート課 副部長	)
"	葭 村 和 馬	(S M B C 日 興 証 券 (株)	エクイティ・キャピタル・マーケット部 ディレクター	)
オ・ザ・ バ・	原 田 実	(金 融 庁	監督局証券課 証券監督調整官	)
"	三 宅 朋 佳	(金 融 庁	総務企画局市場課 市場機能強化室 課長補佐	)
"	林 謙 太 郎	(株) 東 京 証 券 取 引 所	上場部 企画担当統括課長	)
"	清 水 政 昭	(株) 大 阪 証 券 取 引 所	自主規制本部 東京上場グループ グループ・リーダー	)

以 上 15名
(敬称略・五十音順)